

**農地局****世界かんがい施設遺産情報連絡会を開催！**

全国最多の登録数となった本県の世界かんがい施設遺産6施設が、相互に連携を深め、貴重な地域資源として活用しながら、保全管理や地域振興に取り組むため、4月23日（火）に登録施設を管理する市町や土地改良区が参加し、情報連絡会を開催しました。

今後、相互連携によるPR動画の配信や広報ツール作成、地域学習会の開催など、相乗効果が期待できる取組を展開するとともに、県内外からの来訪者に、県内の複数の世界かんがい施設遺産や多彩な食文化を巡るツーリズムとして広く発信し、新たな観光資源としての活用を進めていきます。



農地局農地計画課 054-221-2715

賀茂**松崎町「石部の棚田」で畦塗りを行いました**

4月27日（土）、28日（日）の2日間、石部の棚田で畦塗りを行いました。

石部の棚田は静岡県棚田等十選に選出され、令和元年12月には棚田地域振興法に基づく棚田地域として、県内で初めて指定された棚田です。

当日は、晴天にも恵まれ、地元の農家を中心とした石部の棚田保存会をはじめ、常葉大学の学生や棚田オーナーの方など、2日間で約80名が参加しました。

参加経験のある方から初めての方まで様々でしたが、先輩から鍬の使い方等を教わり、皆楽しみながら作業をしていました。

次回は5月18日（土）、19日（日）に田植え祭が開催されます。

賀茂農林事務所では、今後も活動の広報・支援を行ってまいります。

賀茂農林事務所農村計画課 0558-24-2080

畑地帯総合整備重須地区において 地元説明会を実施

東部農林事務所では、令和6年4月12日（金）に畑地帯総合整備重須地区において、地元説明会を実施しました。

説明会では、用水路の系統図の確認を行うとともに、模式図を提示し農業用水管路における日常時の維持管理方法の説明を行いました。

現場確認では、給水スタンドの位置共有や、減圧水槽の使用上の注意事項を説明し、設置場所を確認しながら地元の方の懸念点を解消しました。

今後も地元と一体となり、重須地区における円滑な事業進捗に向けて取り組んでまいります。



東部農林事務所農地整備課 055-920-2175

<東富士ダム> 農業用水(東富士幹線)の送水開始式を開催



送水式の様子

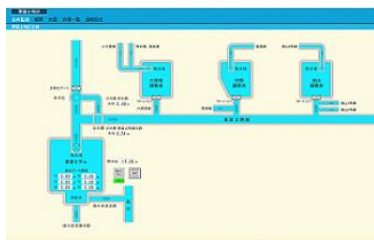
東富士ダムは、東富士演習場周辺農業整備事業により整備された開田地(御殿場市・裾野市)の用水120万 m^3 を貯水する農業用のダムです。

東部農林事務所御殿場支所では、令和6年4月18日（木）、東富士ダム農業用水の送水開始式を開催しました。

地元の仁杉区役員の皆様には、ゲート操作による東富士ダムから中南部地区への送水と、抜川水系への放流量の確認をしていただきました。

水位計の更新に併せて、今年度より水管理システムを導入し、タブレットやスマートフォン等で放流量を確認できるようになりました。

今後も、地元農家や関係機関と連携し、水資源を有効に利用することで、東富士ダムを保全していきます。



放流量の確認画面

東部農林事務所御殿場支所 0550-82-1611

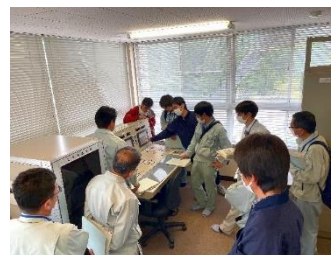
出水期に備えたダム管理に向け、 ダム操作説明会を実施！

富士農林事務所では、令和6年4月22日（月）に大倉川農地防災ダムでダム操作説明会を行いました。

この説明会は、ダムを管理する富士農林事務所職員、富士宮市役所職員が各施設の機器の操作方法を確認するために実施しています。

ダム管理事務所、横手沢分流ゲートのバルブ・ゲートの操作盤、無線機の使用方法等の説明を行いました。

今後も、ダム演習等を行い、梅雨や台風シーズンに備えて防災体制の強化を行っていきます。



富士農林事務所農村計画課 0545-65-2201

【ドローン写真】ため池群整備ため池群馬込川地区 農業農村整備事業の効果（着手前・完成）



夜水沢池（着手前）



夜水沢池（完成）

ため池群整備ため池群馬込川地区は、浜松市のため池の中で、重点ため池に位置づけられ、耐震対策が必要な4つのため池を令和元年度～5年度にかけて整備しました。

西部農林事務所では、今回、農業農村整備事業の事業効果をドローンで撮影しました。

耐震対策効果は非常に高く、近隣住民や農地保全が守られることで、安全・安心な地域として、今後も農業農村整備事業を実施してまいります。

※耐震対策：地盤改良、押え盛土、かご枠設置、緊急放流ゲートなどを実施

西部農林事務所農地整備課 053-458-7228